

2022年

11月



# ちばさぽ通信

Vol.52

## 誰でもできる 今すぐできる ボランティア



### CONTENTS

- 事業&活動報告
  - ・千葉市民活動フェスタ 2022 開催
- Q&A
- ちばさぽの風 Vol.52
- 登録団体活動紹介コーナー
- CatchUp ちばしエコチャレンジ
- ちばさぽからのお知らせ
  - ・ちばボランティア塾1期生募集!
  - ・市民活動マッチングカタログ2023
  - ・市民活動ステップアップ講座のご案内
  - ・フェアトレード・ミニショップOPEN!

#### 表紙の団体紹介

特定非営利活動法人まるとみJAPAN

2006年にDJ KOUSAKUを中心に千葉県浦安市にて発足された環境改善活動団体。未来の子供達のため「いいまちづくり」を目指し、「日本まるとみゴミ拾い」を実践している団体です。

11月23日(水)に県内各地でゴミ拾いイベントが開催されます。詳しくはHP



編集・発行

## 千葉市民活動支援センター

指定管理者：特定非営利活動法人まちづくり千葉

〒260-0013 千葉市中央区中央 2-5-1

千葉中央ツインビル2号館9階

TEL：043-227-3081 FAX：043-227-3082

Mail：info@chiba-npo.net

Web：https://chiba-npo.net/

Facebook：https://www.facebook.com/chibasapo

#### 〈開館時間〉

平日・土曜  
午前9時～午後9時

日曜・祝日  
午前9時～午後6時

#### 〈休館日〉

年末年始  
(12月29日～1月3日)





# 事業&活動報告

## 千葉市民活動フェスタ2022

### 今年は、シン・フェスタ 未来の千葉が見えてきた

2020年・2021年は『集まらないフェスタ』を余儀なくされましたが、今年はようやく対面プログラムが実現しました。

■開催日：対面プログラム：11月19日(土) 10時～16時  
オンラインプログラム：11月6日(日)～12月4日(日)

### 対面プログラム…きばーるアトリウム

#### 【相談、体験、物販】

以前のように80もの団体が並ぶことはできませんが、20団体程度が十分な間隔をとり、安全に配慮して出展します。相談、体験、物販など、いろいろな分野の団体が参加して、来場者にも楽しい空間になりそうです。

#### 【シン・企画「交流ひろば」】

参加団体も、通りかかった人も、一緒に楽しんでいただける抽選会を開催します。景品は団体からの提供品。当たった人にプレゼントを手渡す際に、団体のPRができるという「提供団体特典」があります。開催は11月19日12時から13時。(その場にはないと景品はもらえません。)

## オンラインプログラム…特設ウェブサイト

#### 【市民活動団体紹介ページ】

文章と写真で、参加42団体のプロフィールを紹介します。

【ちばさぽTV】11月19日(土)の対面プログラムの様子を11月下旬頃アーカイブ配信します。

#### 【シン・企画「1分シアター」】

団体紹介ページとは別に、1分程度の短い動画だけ集めた、カタログ的なページを公開します。これを機会に動画を作成したい団体のために、見れば作れるガイドブックを作成。動画を一緒につくるワークショップも10月23日(日)・11月7日(月)に開催しました。



## Q&A? センターにある図書を借りることはできますか?

当センターの図書コーナーに配架している図書は登録団体の皆様には貸し出しが可能です。貸出期間は原則として2週間となります。NPO・市民活動に関する書籍から、まちづくりやボランティア活動、イベント企画に関する書籍などを多数置いてあります。また、定期的に新たな書籍も購入し配架しています。特に最近はオンラインでの会議や打ち合わせをする機会も多くなりました。そこで「Zoom活

用法」や会議の進め方「ファシリテーター」に関する書籍に加え、大事なことを伝える「話し方」なども揃えています。図書コーナーは入口より左方向の談話室に向かう通路左側壁面にありますので、ぜひご活用下さい。



### ミニコラム

## ちばさぽの風 vol.52 千葉市(各区)の補助金「地域活性化支援事業」に挑戦してみませんか?

市民活動団体の主な収入源(資金調達方法)には、会費や寄附金、事業収入などがありますが、もう一つ忘れてならないものとして、「補助金・助成金」があります。補助金・助成金(以下「補助金」と表記します)は、行政機関や民間の助成財団等から提供される、返済が不要な資金とすることができますが、単に条件を満たすだけでは獲得することができません。募集に対して、団体が実施したい事業を具体的に提案して(応募をして)、審査を通過して初めて獲得できるものです。

一口に補助金と言っても募集要項は様々で、対象となる事業の分野が定められていたり、団体の要件が厳しかったりするものもあります。特に初めて応募をしようとした場合、ハードルが高いと感じられるかもしれません。そんな団体におすすめなのが、千葉市(各区の地域振興課)が募集する「地域活性化支援事業」という補助金です。おすすめのポイントとしては、以下の点が挙げられます。

- ・地域課題の解決やまちの活性化など、幅広い分野の取り組みが対象となる。
- ・法人格のない団体でも応募ができる。
- ・身近な区役所が応募先であり、気軽に相談もできる。(※これらは過去の募集要項を参照したもので、実際

に応募される際は、当該の募集要項をご確認ください。)

募集スケジュールは各区で異なりますが、これまでは、募集期間が12月から1月にかけて設定されている区がほとんどでした。ただ、若葉区では、令和5年度に実施する事業を対象に、既に募集が開始されています。(応募締切は、12月16日(必着)です。)他の区でも、おそらく徐々に募集要項が発表されると思われます。

なお、一般的に補助金は、募集要項で補助の対象となる経費が定められていますし、応募の際に提出した事業計画や収支予算に沿って事業を行う必要があります。つまり、審査を通過して補助金を獲得できたとしても、その資金の使い道を団体で自由に決めることはできません。

特に事業収入を上げることが難しい団体にとって、補助金は、実績をつくるという観点からも貴重な資金源となります。年末に向けて忙しくなってくる時期だとは思いますが、この機会に「地域活性化支援事業」への応募を検討してみたいかでしょうか?

## 補助金



# 登録団体活動紹介コーナー

## 特定非営利活動法人すくえ・あ

活動エリア▶千葉県  
所在地▶千葉市若葉区西都賀 学校法人瀧澤学園内  
連絡先▶043-287-2725 uematsu@takizawa.ac.jp  
担当者氏名▶上松 恵美子

特定非営利活動法人すくえ・あでは、心の力=EQを伸ばす親子さあくる『もこぴっと』をオープンしました。不登校やニートの問題が増加する現代こそ心の力=EQを伸ばすことが重要です。人格形成の基礎が築かれる幼少期の親子を対象として、親子で一緒に通いながらEQを伸ばす子育てを学びEQを刺激する遊びを体験し、親子共にEQを高め自立を目指す子育てを支援していきます。



## 千葉混声合唱団

活動エリア▶千葉市中央区・稲毛区・美浜区  
所在地▶千葉市中央区  
連絡先▶090-9368-3925  
担当者氏名▶伊賀美 哲

昨年創立70年を迎えましたが、コロナ禍で予定していた記念演奏会、ヘンデル「メサイア」が2023年4月30日（千葉市民会館）に延期され、直近では、8月28日「サマーコンサート」が千葉市美術館1Fさや堂ホールにて開催されました。

現在、制約のある中、練習に励んでおります。団員募集もしておりますのでご連絡頂けましたら幸いです。



<https://chiba-mixed-chorus.org/>

## 千葉の親子三代夏祭り実行委員会

活動エリア▶千葉市  
所在地▶千葉市中央区中央  
連絡先▶043-201-5515 npo@chal.jp  
担当者氏名▶山本 俊子

市民の祭り・夏の風物詩として親しまれる「千葉の親子三代夏祭り」を運営するため、地域の様々な団体や企業、メディアなど多様な立場の人が知恵を絞り、汗をかいています。1976年千葉開府の850年を記念して始まった祭りですが、この3年間は残念ながら開催できませんでした。しかし47年の歴史を次世代に引き継ぐため、「千葉の親子三代夏祭りオンライン」など新たな取り組みを続けています。



## ENJOY CAP(エンジョイ キャップ)

活動エリア▶千葉県  
所在地▶千葉市  
連絡先▶090-2257-8701 enjoycap2020@gmail.com  
担当者氏名▶滝川 律子

「CAP(キャップ)」とはChild Assault Prevention (子どもへの暴力防止)の頭文字をとったもので、子ども達がいじめ、痴漢、誘拐、虐待、性暴力といった様々な暴力から自分を守るための人権教育プログラムです。学校や保育施設をキーステーションに暴力防止の具体的対処法を楽しく学びます。「安心、自信、自由」を伝えて子どもの「生きる力」を引き出します。



# CatchUp 「ちばしエコチャレンジ」に参加してみませんか?

千葉市では、気候危機行動キャンペーンの一環として、環境に配慮した取組にチャレンジする方を応援する「ちばしエコチャレンジ」を、令和5年2月末まで実施しています。参加をすると「ちばシティポイント」がもらえるそうです。

「取組にチャレンジする」と聞くと、難しいことなのは?と思ってしまうかもしれませんが、あらかじめチャレンジ項目が用意されており、「行動宣言をする」といった気軽に参加できるものも含まれています。

また、チャレンジ項目の一つである「うちエコ診断」の受診は、当センターの登録団体でもある「環境カウンセラー千葉県協議会」が診断を担当されます。「うちエコ診断」では、ライフスタイルに合った、無理のない範囲で取り組むことのできる、省エネ(CO2削減)に関する具体的なアドバイスや提案を受けることができます。

なお参加条件は、千葉市在住・在勤・在学で、ちばシティ

ポイントに参加登録をしている方となります。

気候危機について考え、行動するきっかけとして、チャレンジに参加してみませんか?参加方法など詳しくは、ホームページをご確認ください。



### 【お問合せ】

千葉市環境保全部環境保全課 温暖化対策室  
TEL : 043-245-5504 FAX : 043-245-5553  
E-mail : kankyohozen.ENP@city.chiba.lg.jp

気候危機について考え、行動するきっかけとして  
**ちばしエコチャレンジ**  
に参加しましょう!  
令和5年 6/10 ~ 令和5年 2/28  
「ちばしエコチャレンジ」に参加すると「ちばシティポイント」がもらえます。  
気候、環境のためにチャレンジしたいあなたに「ちばシティポイント」をいただき、気候危機対策の行動に励んでほしいです。さらに「ちばシティポイント」のチャレンジ活動にも参加して、CO2削減に貢献する活動に励んでほしいです!

チャレンジ項目とポイント数

| チャレンジ項目                            | ポイント数   | 回数 | 対象     |
|------------------------------------|---------|----|--------|
| 令和5年環境「ちばしエコチャレンジ」行動宣言(宣言書)を提出しよう! | 50ポイント  | 1回 | 個人     |
| 環境改善行動をチャレンジしよう!                   | 50ポイント  | 1回 | 個人     |
| うちエコ診断を受けよう!                       | 500ポイント | 1回 | 1世帯で1回 |

※環境改善行動は、環境改善行動宣言書提出後、実施するものとします。

| チャレンジ項目          | ポイント数  | 回数 | 対象    |
|------------------|--------|----|-------|
| 環境イベントに参加しよう!    | 50ポイント | 1回 | 個人・団体 |
| 自然観察会に参加しよう!     | 20ポイント | 1回 | 個人    |
| 環境改善行動をチャレンジしよう! | 50ポイント | 1回 | 個人    |
| グリーンカーンを実施しよう!   | 50ポイント | 1回 | 個人    |

※環境改善行動は、環境改善行動宣言書提出後、実施するものとします。

お問い合わせ先  
環境保全部環境保全課 温暖化対策室  
TEL: 043-245-5504 FAX: 043-245-5553 E-mail: kankyohozen.ENP@city.chiba.lg.jp



# ちばさぼ からの お知らせ

## ■ちばボランティア塾 1期生募集!

「ちばボランティア塾」とは、現在ボランティアしている方、これからボランティアをしてみたいと思っている方に向けて基礎的な事項を学んでいただく講座です。1期は今年12月に開講し3月まで計6回で修了するカリキュラムです。ボランティアの基礎から外国人や障害者との接し方など、一度は受けてみてほしい内容で構成されています。あなたのボランティアデビューをお手伝いするこの講座に是非ご参加下さい。

日程▶2022年12月22日(木)から2023年3月16日(木)

会場▶千葉市民活動支援センター会議室

定員▶25名(お申込み先着順) 参加費▶無料

※中学卒業以上の方ならどなたでも参加できます。

### 第1期日程と講座内容【2022年度実施】

実施時間は19時から20時30分(予定)

| 日時                 | 内容                  |
|--------------------|---------------------|
| 第1回: 12月22日(木)     | オリエンテーション・ボランティアの基礎 |
| 第2回: 2023年1月19日(木) | 障害者とのコミュニケーション      |
| 第3回: 2月2日(木)       | 外国人とのコミュニケーション      |
| 第4回: 2月16日(木)      | 情報の収集方法と千葉市情報       |
| 第5回: 3月2日(木)       | 情報の共有とSNSの活用        |
| 第6回: 3月16日(木)      | ボランティア受入団体と情報入手方法   |

## ■「(仮称)市民活動マッチングカタログ2023」

### 作成準備を開始します!

ボランティアや新会員を積極的に募集している団体を紹介する冊子「市民活動マッチングカタログ」を2021年7月に作成しましたが、掲載団体を再度募集して、今年度中に新しいカタログを発行することになりました。年内には詳細を決定し、登録団体の皆様へご案内をする予定ですので、今しばらくお待ちください。なお、2021年に作成したカタログは在庫がなくなりましたが、ホームページ(右のQR)からダウンロードができますので、どうぞご覧ください。



## いつも防災・今こそ防災

先日「目からうろこ」の話を聞いたので、ご紹介します。

### ブルーシートは室内に

屋根上の作業は困難で、シートを固定するのも大変。まして風雨の中で素人が屋根に上がるのは極めて危険です。

## ■市民活動ステップアップ講座のご案内 「ゲームを通してSDGsを学ぼう!」

新聞やテレビなどで、毎日のようにどこでも目に、耳にするようになった「SDGs」。でも、今一つわからない、すんなり頭に入っていない、といった方も多いのではないのでしょうか?そこで今回、「まちづくり」をSDGsの観点からとらえるゲーム「SDGs de 地方創生」の体験を通し、基礎を学び、共に考える講座を開催します。団体の活動とSDGsとのつながり考える機会とすることもねらいです。どうぞお気軽にお申し込みください。



日時▶2022年12月10日(土) 16:00~19:00

会場▶千葉市民活動支援センター会議室

講師▶影山貴大さん [J-doc company.LLC 代表社員]

定員▶20名程度(お申し込み先着順) 参加費▶無料

## ■フェアトレード・ミニショップOPEN!

千葉市がフェアトレードタウンを推進していることを受け、ちばさぼでも12月から、フェアトレードの商品を扱う予定です。少品目ですがチョコレートやナッツ、コーヒーなどを検討しています。フェアトレードとは「泣かせない取引」のこと。私たちが適正な価格で買えば、生産地の人が適正な賃金をもらい、お腹を空かせることなく、子どもを学校に通わせることもできるようになります。フェアトレードのチョコレートを食べ「おいしい社会貢献」をしませんか。



誰も泣かせない・取り残さない  
フェアトレードはSDGsの一環でもる  
SDGsのシンボル チーバ君

ちばSDGs

### ○お申し込み方法 (すべての事業共通)

千葉市民活動支援センターまで、メール、FAX、TELにて、以下の項目をご連絡ください。

- ①事業名、②お名前、③ご住所(市区町村名まで可)
- ④連絡先(電話またはメール)、⑤所属団体(あれば)

屋根が不安な場合は、家具などの上に掛けて雨漏りから家財を守るのが安全で確実と、防災士さんのアドバイス。なお、ブルーシートは厚みが番号で表記されますが、3000番以上でないと防災には役立たないようです。豪雨のニュースが流れる昨今、備蓄品などもちょっと見なおしておきましょう。



## 編集後記

■屋は半袖、夜はダウンジャケット、そんな組合せは欧米の人のすることと思っていましたが、最近の気候変動に服装も大変動。衣替えという季節も理解されにくくなりました。(や) ■ちばさぼフェスタ。中でも11月19日(土)は、みんなと会える対面開催。12時には『抽選会だよ!全員集合』(ひ) ■2022年最後の「ちばさぼ通信」です。今年を振り返り、市民活動の未来に夢を持つ!(ふ) ■私の大好きな花コスモスの季節。今年も色々なコスモス畑を巡っています。(な) ■自転車で移動中、ヒヤリとする場面に遭遇することが増えています。道路交通法を守り、事故を起こさないようにします。(は) ■今年は冬になるのが早いみたいです。気温に変化に気をつけてお過ごしください。(か) ■今年のフェスタがいよいよ開催!千葉市内で活躍中の市民活動団体をたくさん知ることのできるこの機会をお見逃しなく!(よ) ■季節が行ったり来たりしている間に気が付けば「ちばさぼ通信」も2022年最終号です。次回は新年号とはなんととも切り替えが!(り)